

2016年10月12日

## C<sup>3</sup> Prize™表彰のお知らせ

**-がん治療に変革をもたらす可能性のあるアイデアに対して3名を表彰-  
-総額10万ドルの助成金を授与-**

アステラス製薬株式会社(本社:東京、代表取締役社長 CEO:畑中 好彦、以下「アステラス製薬」)は、その米国子会社の Astellas US LLC が、C<sup>3</sup> Prize<sup>1)</sup>の受賞者3名を発表しましたのでお知らせします。

C<sup>3</sup> Prize は、がんと共に生きる患者さんとその家族、及びその介護者にとってのがんケアの向上をもたらす医薬品以外の新しいイノベーションを募る世界的なプロジェクトです。

世界中でがんと診断を受ける人々の増加に伴い、患者さんとその家族、及びその介護者において、療養期間の生活を改善するための画期的なツールやリソースの必要性が増してきた背景を踏まえて考案されました。Astellas US LLC は C<sup>3</sup> Prize に協賛することでその活動を支援しています。

今回の優秀賞3名は、最終選考に残った5名によるライブ放送でのプレゼンテーションを経て選出されました。審査員はエミー賞を受賞した人気テレビ番組 Shark Tank(シャーク・タンク)のスター出演者で起業家でもあり、がん患者さんの介護に熱意を持って取り組んでいる Robert Herjavec などが務めました。

なお、本発表は、デンマークのコペンハーゲンで開催された欧州臨床腫瘍学会(ESMO)の年次総会期間中に行われました。

受賞者と受賞者のコメントは以下の通りです。

- 最優秀賞: Diane Jooris、Oncomfort™の共同創業者(ベルギー)  
がん患者が治療中又は治療前後に抱える不安への対処に役立つバーチャルリアリティモジュールを開発

### <コメント>

「乳がん患者であった妹の Mathilde の介護をしていた際、数週間にわたる乳がん治療で蓄積したストレスに対処することがいかに難しいことであるのかを知りました。時間が経つにつれ、ストレスによる極度の不安と絶望感に達した妹は、治療プロセスにそれだけの価値があるのかと疑問を抱くようになりました。Oncomfort は、バーチャルリアリティ技術を利用して、患者さんがストレスをコントロールするテクニックを習得することを支援すると共に、患者さんに分かりやすい情報提供を行うことで、患者さんが自身のストレスを低減させ、安心、快適さを実感することができるモジュールです。」

- 優秀賞: Mark Harrison、CEO、Australian Prostate Cancer Research(オーストラリア)  
双方向オンラインシステム PROSTMATE™により郊外で生活する前立腺がん患者に地域臨床連携サービスを提供

<コメント>

「オーストラリアでは、前立腺がん患者の多くが適切な臨床的介入や支援を最適なタイミングで受けることができないという問題に直面しています。特に、オーストラリアの郊外、地方、遠隔地に居住している人々にとっては深刻な問題です。私たちは、PROSTMATE™というプログラムを通じて、この問題の解決に取り組んでいます。このプログラムは、居住地域に関係なく、前立腺がん罹患している人であれば誰でも受け入れ、個別に対応できる体制を提供するように考案されています。」

- 優秀賞: Larry Pederson、Director、The Litebook® Company(米国)  
治療中のがん患者の疲労を軽減し、生活の質を向上させる可能性のある光線療法装置を開発

<コメント>

「治療中のがん患者さんは、治療レジメンの副作用として極度の疲労や抑うつ感をしばしば経験します。特に極度の疲労は和らぐことが無いため、日常生活のあらゆる側面に影響を及ぼす可能性があります。このようながん患者さんにおいて、携帯用の Litebook® が効果的かつ迅速に疲労軽減を実現することを願っています。」

なお、C<sup>3</sup> Prize の審査員である Robert Herjavec は、2007 年に、卵巣がんで母を亡くしましたが、母の介護者としての経験がきっかけで C<sup>3</sup> Prize に協力するようになりました。Robert Herjavec は C<sup>3</sup> Prize を通じて出てきたアイデアについて次のように述べています。「私の個人的な経験から、これらのアイデアの全てが、がんと共に生きる患者や家族のニーズに応えるものと期待しています。技術の発展が日常生活の改善に大きな効果と影響力を発揮するものと信じています。」

今回の C<sup>3</sup> Prize に際し、100 名を超える世界各国の患者さん、介護者、医療従事者、技術起業家からアイデアの応募がありました。今回受賞したアイデアは、妥当性、創造性に加え、将来へ向けた有用性と実行可能性に基づいて評価を行い選定しました。

最優秀賞の受賞者 1 名には 5 万ドル、優秀賞の受賞者 2 名にはそれぞれ 2 万 5 千ドルの助成金が授与されました。更に 3 名の全受賞者には MATTER<sup>2</sup>)のメンバーになる資格も授与されます。

詳細については、[www.C3Prize.com](http://www.C3Prize.com) をご参照ください。

<sup>1)</sup>C<sup>3</sup> Prize: (Changing Cancer Care)

<sup>2)</sup>MATTER: 人々の健康及びヘルスケアの向上を目的としたテクノロジーの利用に共同で取り組む起業家、革新者及び業界リーダーのコミュニティ。MATTER では、治療の質及び生存性を改善する次世代の製品やサービスの市場投入を目指して、起業家、科学者、医師、革新者及び業界リーダーとの協働を推進しています。詳細については、[www.matterchicago.com](http://www.matterchicago.com)をご参照ください。

以上

### アステラス製薬について

アステラス製薬株式会社 (<http://www.astellas.com/jp/>) は、東京に本社を置き、「先端・信頼の医薬で、世界の人々の健康に貢献する」ことを経営理念に掲げる製薬企業です。既存の重点疾患領域である泌尿器、がん、免疫科学、腎疾患、神経科学に加えて、新たな疾患領域への参入や新技術・新治療手段を活用した創薬研究にも取り組んでいます。更には各種医療・ヘルスケア事業との融合による新たな価値創出にも挑戦しています。アステラス製薬は、変化する医療の最先端に立ち、科学の進歩を患者さんの価値に変えていきます。

---

#### お問い合わせ先:

アステラス製薬株式会社  
広報部

TEL: 03-3244-3201 FAX: 03-5201-7473